

株主・投資家とカシオ

Responsibilities to Shareholders and Investors

株主利益の拡大を図るとともに、株主・投資家への公正かつ迅速な情報開示を行っていきます。

株主還元に関する基本方針

カシオは、株主の皆様の利益を維持・拡大する事を重要な経営課題と位置付けており、業績の向上と財務体質の強化に努めています。配当については、安定配当の維持を基本に、利益水準、財務状況、配当性向、将来の事業展開・業績見通しなどを総合的に勘案した上で成果配分を決定しています。

なお、2012年度の配当金につきましては、上記基本方針を踏まえ、前期実績の1株につき17円から3円増配の1株につき20円としました。

また、これまで年1回の期末配当のみを実施してきましたが、株主の皆様への利益還元の機会を増やすために、2013年度より中間配当制度を導入します。

SRIの状況

「DJSI Asia Pacific」構成銘柄

カシオ計算機は、社会的責任投資（SRI）の世界的指標である米国のダウ・ジョーンズ社とスイスのSAM社による「Dow Jones Sustainability Indexes（DJSI）」のアジア・太平洋版である「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄として採用されています。（2012年9月）



モーニングスター社会的責任投資株価指数

カシオ計算機は、モーニングスター株式会社（日本）が国内上場企業のなかから社会的に優れた企業と評価する150社を選定し、その株価を指数化した「モーニングスター社会的責任投資株価指数（MS-SRI）」に組み入れられています。（2013年4月）



株主・投資家とのコミュニケーション

IRイベントの開催

四半期ごとの決算発表同日に機関投資家や証券アナリストの方々に向けた決算説明会を開催しています。社長またはIR担当取締役がメインスピーカーとなって、決算の概要や将来の見通しについて説明しています。その他にも、国内外の機関投資家や証券アナリストとのミーティング、工場見学会や特定事業にスポットをあてたスモール・ミーティングなどを行っています。

IRツールの充実

株主・投資家の方々に向けたIRツールとして、決算発表関連資料（四半期ごと）、アニュアル・レポート（年1回）、事業報告書（半期ごと）を発行しています。また、Webサイト「投資家情報」において、それらツールの掲載やその他IR情報を発信しています。そして、さらなる利便性の向上および情報の充実を目指し、タイムリーな更新を図ります。

[投資家情報](#)

個人株主・投資家への対応

カシオは、個人投資家・株主の皆様へ、より当社への理解を深めていただけるよう、さまざまな取り組みを行っています。株主総会内で主力製品や重点事業についてご説明を実施しました。また、Webサイト「投資家情報」に「個人投資家のみなさまへ」のページを設置し、よりわかりやすい情報開示に努めています。

個人投資家のみなさまへ



下記ページを開くと、カシオから個人投資家の方へ向けられた情報が見れます。



個人投資家のみなさまへ

所有者別株式分布図

所有者別内訳 (2013年3月31日現在)

● 金融機関	106,302,358株 (株主数 67名)
● 証券会社	6,497,480株 (株主数 58名)
● その他の法人	34,472,853株 (株主数 415名)
● 外国法人等	49,683,283株 (株主数 361名)
● 個人・その他	82,064,940株 (株主数 53,177名)

